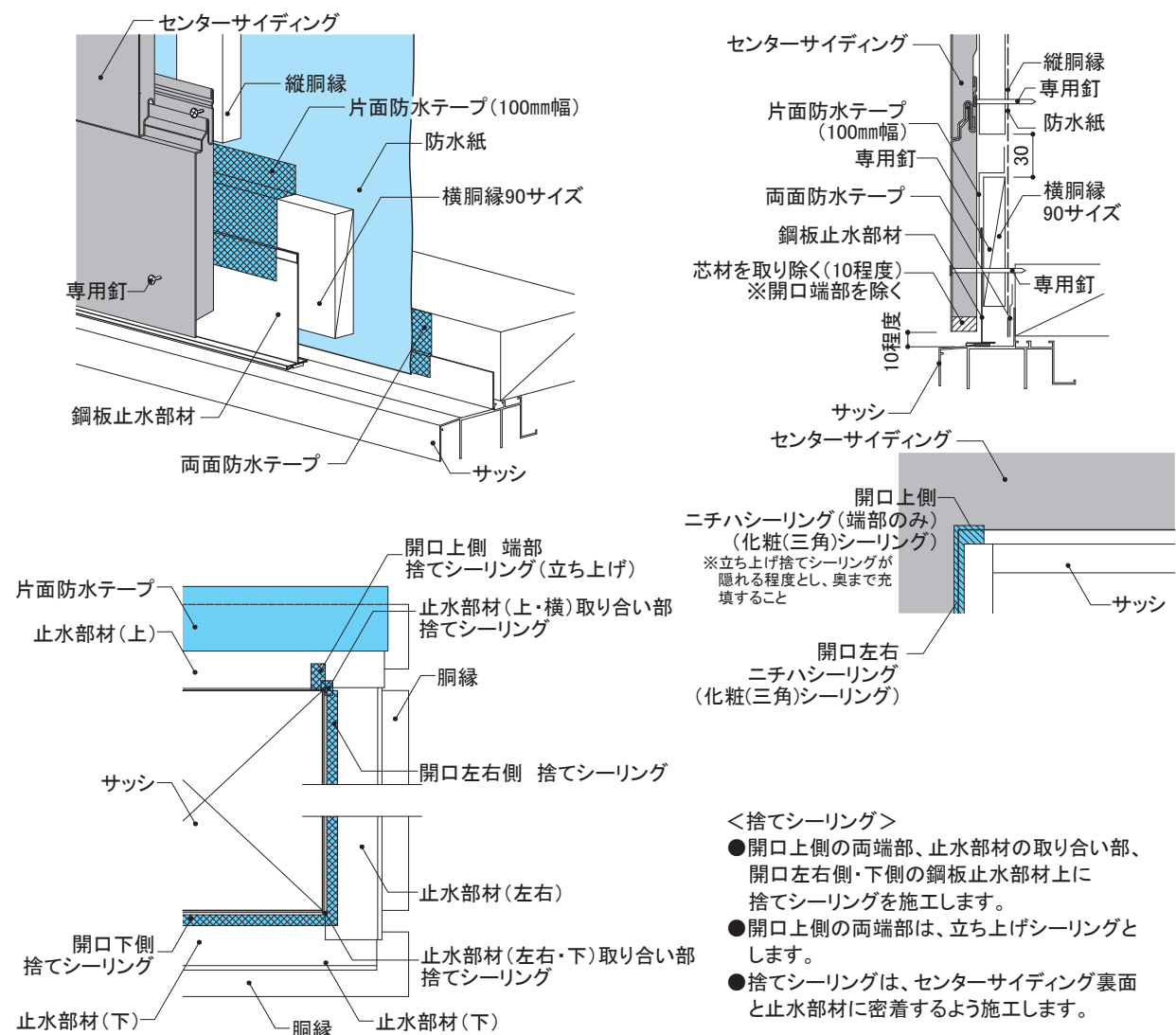


センターサイディング	下 地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	木造下地	釘	横	縦胴縁 @500mm以下

開口部	上側 インナーシール工法
-----	--------------

- 開口部まわりには、両面防水テープを必ず使用し、防水紙を施工します。
  - サッシと横胴縁の取り合い部は、サッシフィンを避けて20～30mm程度の隙間を設けます。
  - 開口部まわりには、鋼板止水部材（以下、止水部材）をEPDM材が十分圧縮されるようにサッシ面に押しつけ、専用釘（ステンレスリング釘φ2.3mm×38mm）を用いて455mm以下の間隔（部材が浮く場合は適宜増し留め）で胴縁に留め付けます。（施工順：下側→左右側→上側）加工部が左右側部材の上に重なるように施工します。
  - サッシ上側の止水部材は継がずに1本の部材で施工します。
  - 開口上側の止水部材は、EPDM部の見掛けがなるべく小さくなるよう留め付けます。（サッシ上面が傾斜の場合は、EPDM部が見えやすくなりますのでご了承ください。）
  - 止水部材取り付け後、「止水部材（上部）-胴縁-防水紙」にまたがるように、片面防水テープ（100mm幅）を施工します。
  - センターサイディングを取り付ける際に、止水部材上の指定箇所（開口上側端部・止水部材取り付け部・開口左右側および下側）に捨てシーリングを施工します。（下記図参照）また止水部材（上側以外）の継ぎ部や、施工上サッシとの間に軽微な隙間が生じた箇所にも捨てシーリングを施工します。
  - 開口上側のセンターサイディング下端の芯材を、10mm程度取り除きます。（上側端部の捨てシーリング部は除く。）
  - 開口上側のサッシとセンターサイディングの取り合い部は、10mm程度の隙間を設けて施工します。
  - センターサイディングを専用釘（ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm）で実部に留め付けます。
  - センターサイディングの実部に留め付けができない場合は、表面から専用釘（ステンレスリング釘φ2.75mm×50mm）で留め付けます。
  - 開口上側の端部（捨てシーリング箇所）、開口左右側・開口下側のセンターサイディングとサッシの取り合い部は、マスキングテープで養生後、化粧（三角）シーリングを施工します。（上側の端部は、奥までしっかりと充填します。）
- ※センターサイディングとサッシの取り合い部の化粧（三角）シーリング部は、美観上のメンテナンスを適宜おこなってください。  
なお、化粧（三角）シーリング部に関する不具合は対応いたしかねますのでご了承ください。十分留意の上、施工を計画してください。



センターサイディング  
標準施工法

センターサイディング  
基本納まり図

本体・付属部材  
詳細図

付属部材加工図

木造編  
センターサイディング

センターサイディング  
鉄骨造 金属胴縁編

センターサイディング  
鉄骨造 直張り編

センター化粧幕板  
標準施工法

センタールーフ  
標準施工法

センタールーフ  
納まり詳細図

参考資料